

本体部品

部品表

品名	数量
ベース	1
支柱	1
ディスプレイ取付フレーム	1
ディスプレイ取付金具	2
背面パネル	1

袋詰部品表

品名	数量	図
十字穴付組立ネジ (ワッシャー付)M6×15	2	
六角穴付ボタンボルト⊕ M10×50	4	
六角穴付ボタンボルト⊕ M6×16	2	
六角穴付組立ネジ(ワッシャー付) M8×20	6	
留めネジ M8×20	2	
スプリングワッシャー	4	
平ワッシャー	4	
補強座金	2	
六角レンチ⊕	1	
六角レンチ⊕	1	

ディスプレイ取付部品

ネジセット(NS-313)

品名	数量	品名	数量
M4×14	4	M6×20	4
M4×16	4	M6×25	4
M4×20	4	M6×30	4
M4×25	4	M6×40	4
M4×30	4	M6×50	4
M6×16	4	M8×16	4

上記のネジがすべて適合しない場合は、ディスプレイメーカーに壁掛用ネジ穴のサイズを確認し、ホームセンター等で別途お求めください。

ワッシャーセット(WS-64B)

品名	数量	品名	数量
角ワッシャー	4	スプリングワッシャー (M6用)	4
樹脂ワッシャー φ25×15mm厚	8	スプリングワッシャー (M4用)	4
スプリングワッシャー (M8用)	4		

組み立てを始める前に

※組み立てには、プラスドライバー(中型)をご用意ください。

- 別紙の安全上のご注意を必ずお読みください。
 - 組み立て作業をする場所は、カーペットの上や、毛布などを敷いて床や製品を傷つけないように注意してください。
 - 組み立てる前に必ず、部品表と完成図を確認してください。
- ※イラストは見やすくするために誇張、省略、補助線の追加をしており、実物とは多少異なります。

マークの見方

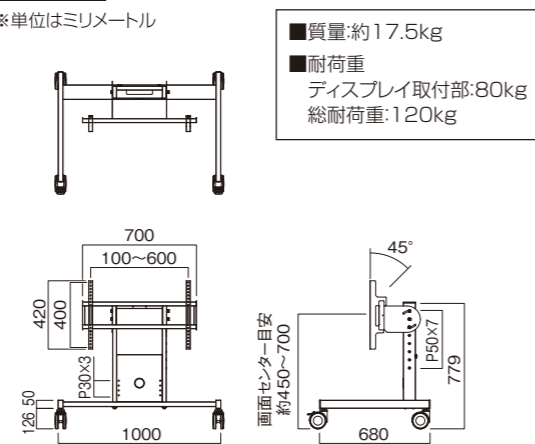
必ず守って組み立ててください。
 特に注意して、組み立ててください。

必ず2人以上で組み立ててください。

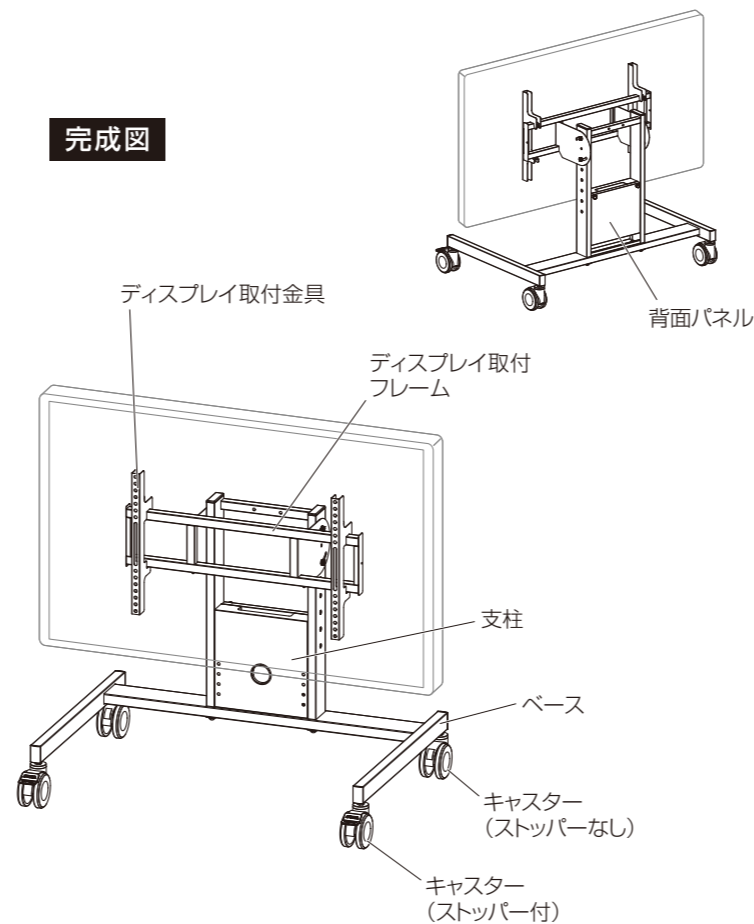
電動ドライバーは使用しないでください。

寸法図

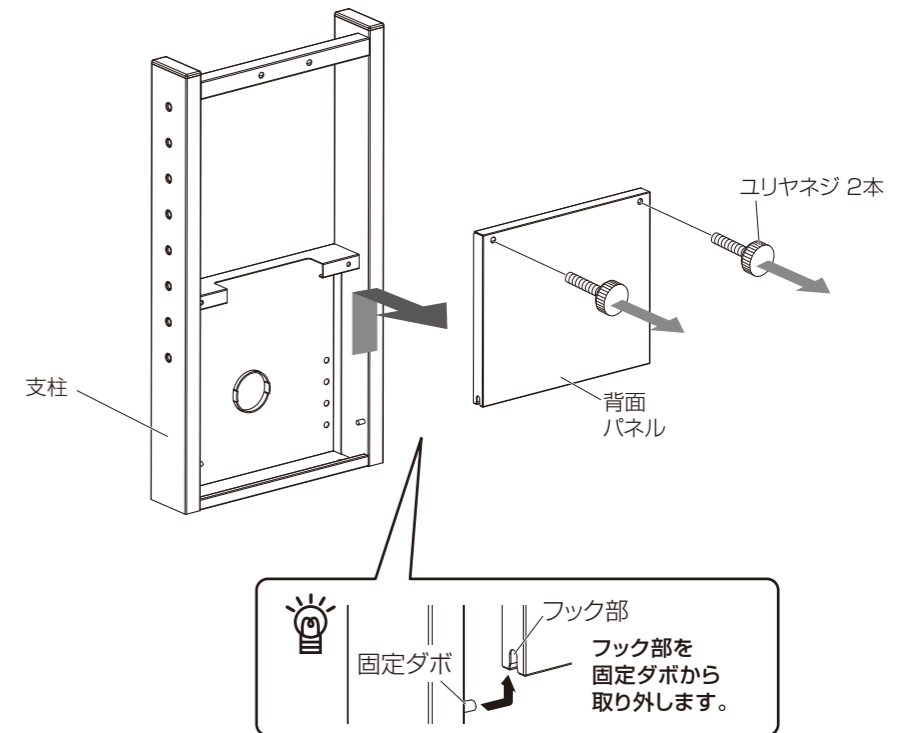
※単位はミリメートル



完成図

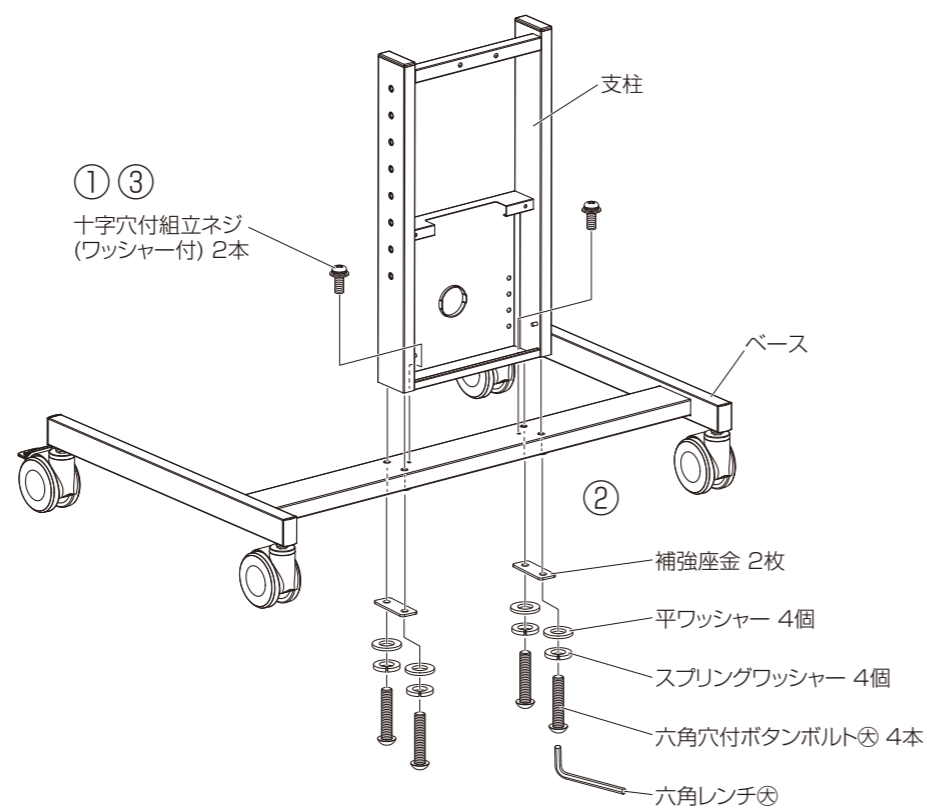


1 背面パネルの取り外し



2 ベースに支柱の取付

- ①支柱を支えながらベースに十字穴付組立ネジ(ワッシャー付)で仮締めします。
- ②下から補強座金と六角穴付ボタンボルト⊕を六角レンチ⊕でしっかりと取り付けます。
- ③十字穴付組立ネジ(ワッシャー付)をしっかりと締め付けます。

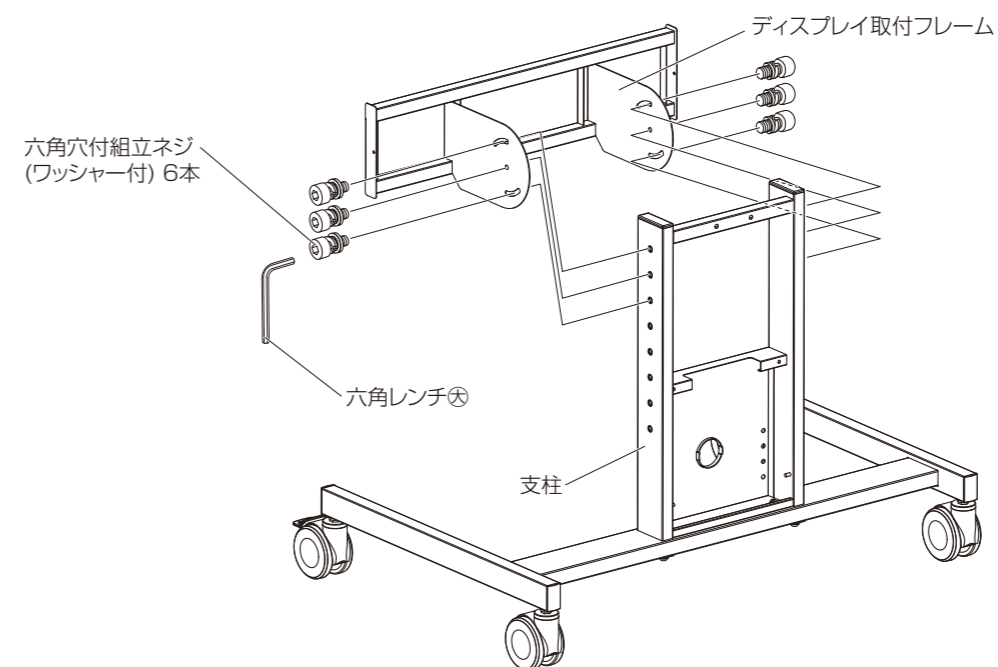


3 ディスプレイ取付フレームの取付

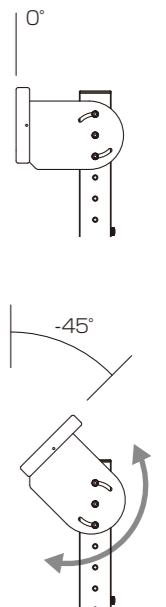
ディスプレイを設置する位置や角度を考慮の上、組み立ててください。

六角穴付組立ネジ(ワッシャー付)は電動ドライバー等を使用せず必ず手締めで取り付けをし、最後に六角レンチ⊕で増し締めをしてください。

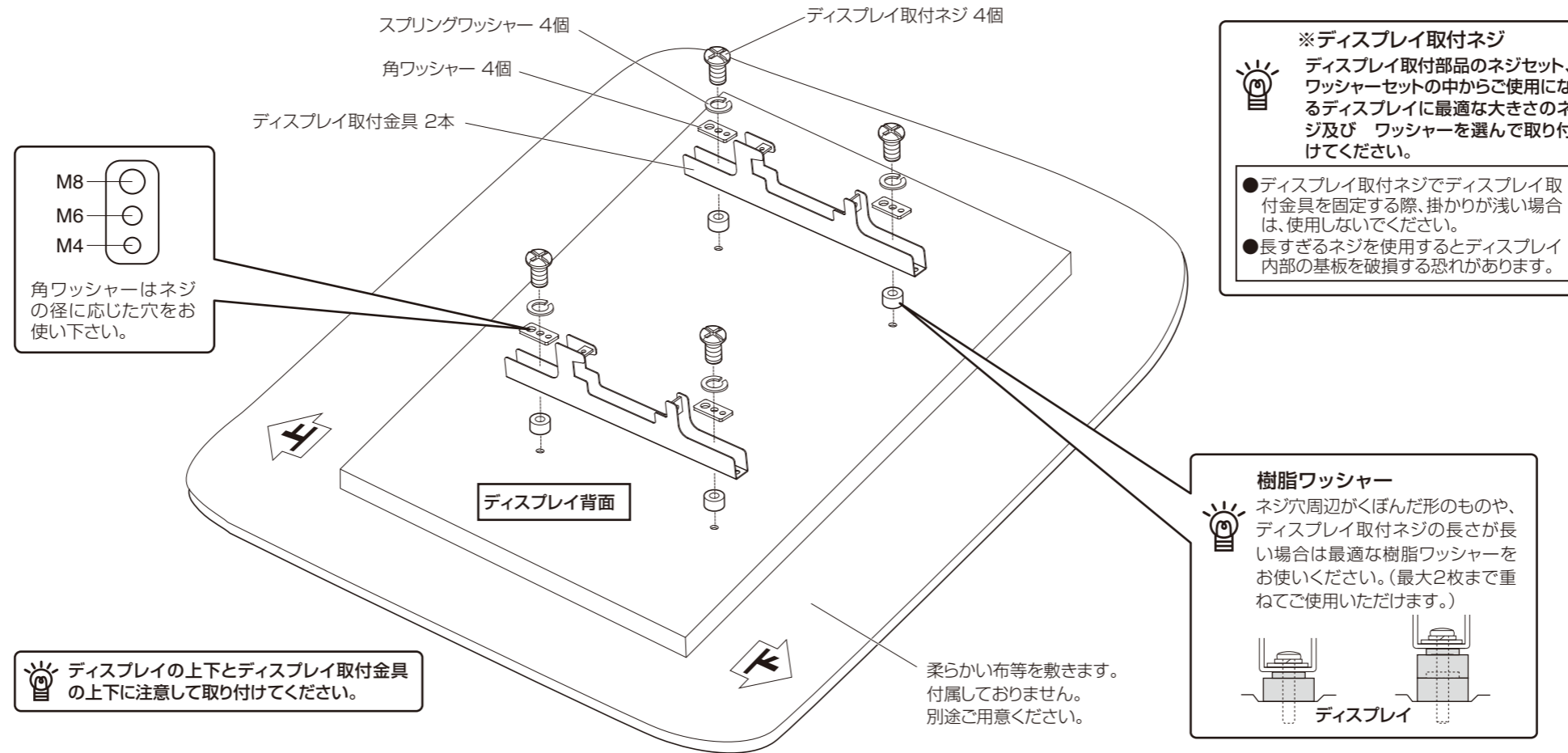
ディスプレイ取付フレームはディスプレイを取り付けた状態で位置を変更することはできません。取り付け位置を変更する際は必ずディスプレイを取り外した状態で行ってください。



0°~後方45°まで任意の位置で角度調節が可能です。

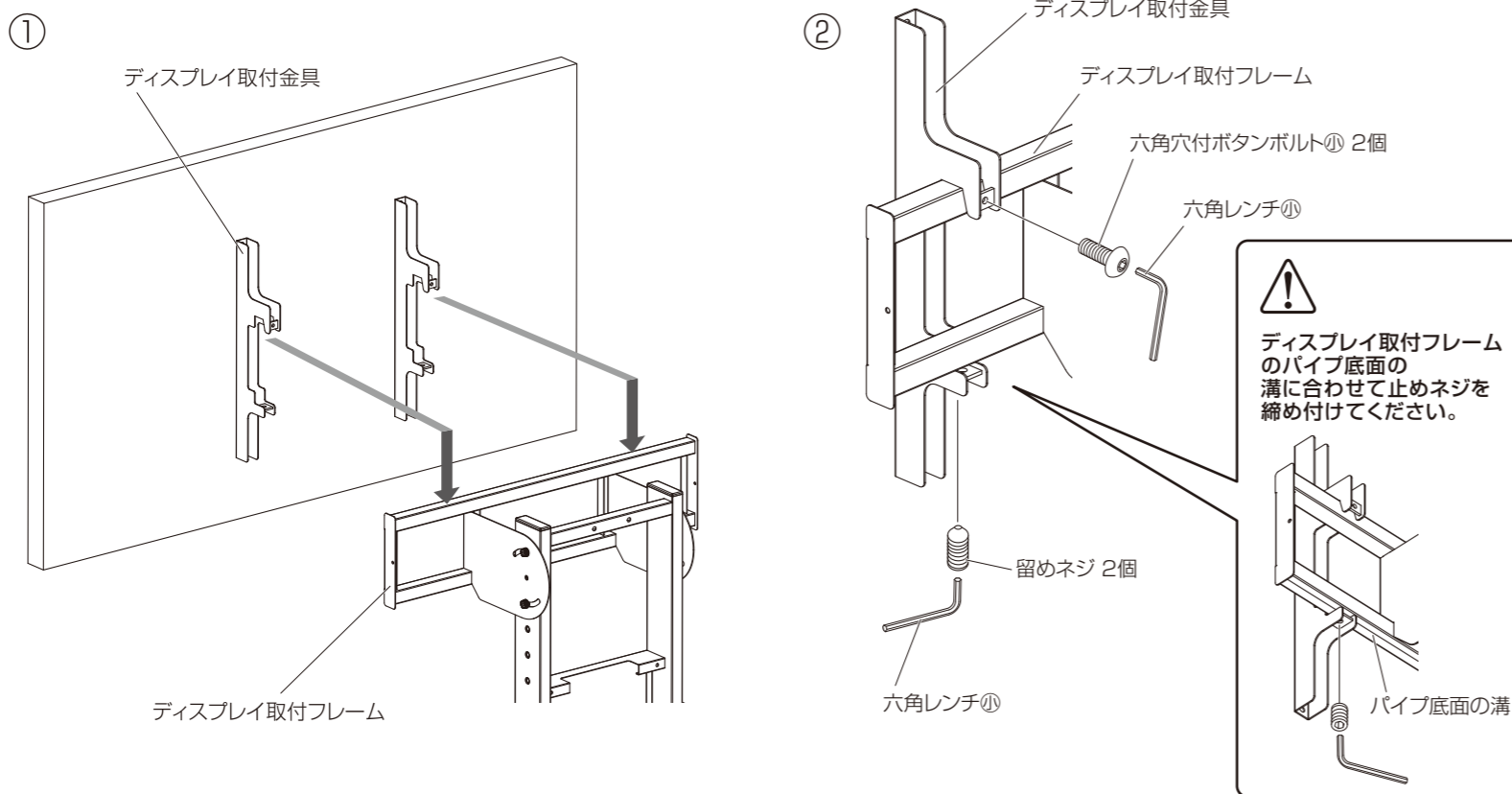


4 ディスプレイ取付金具の取付

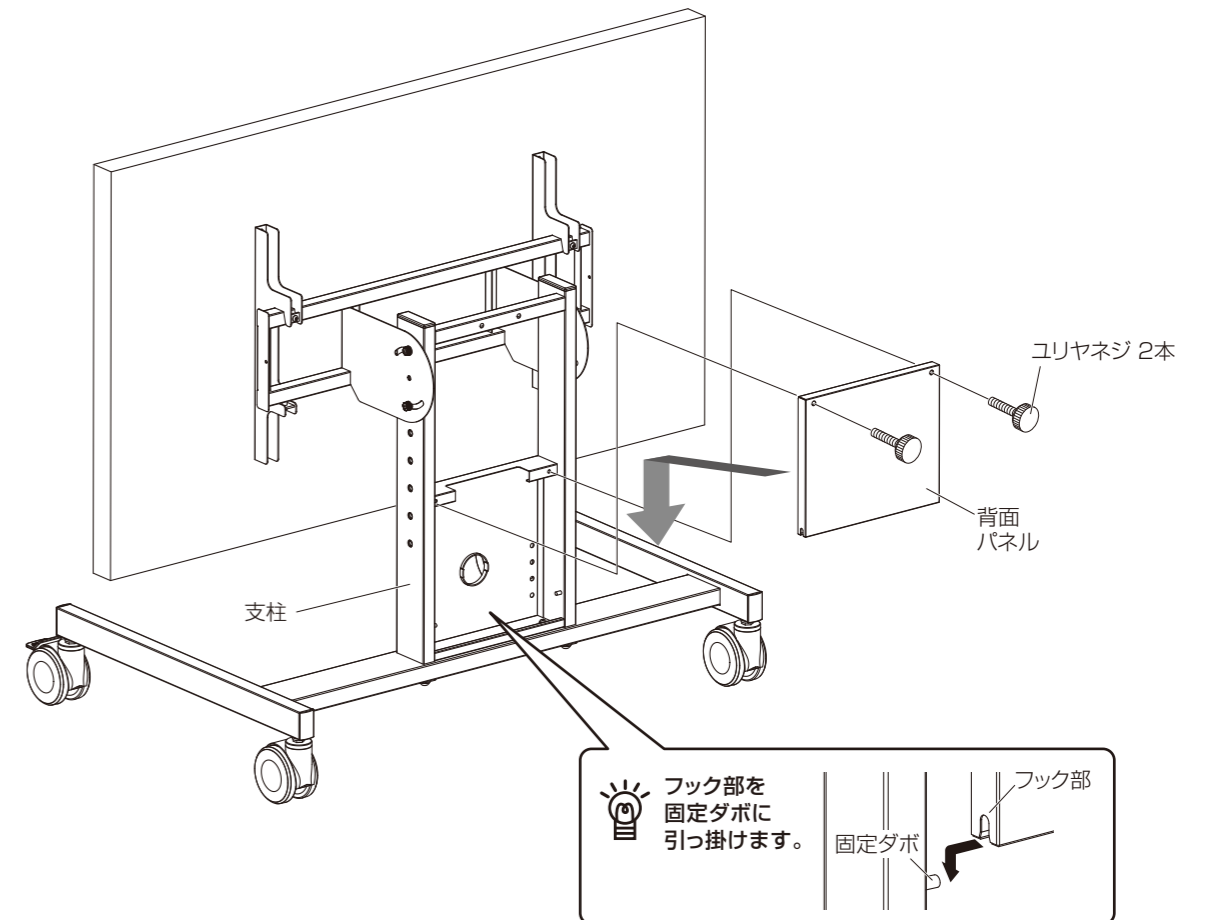


5 ディスプレイの設置

- ①ディスプレイ取付金具をディスプレイ取付フレームに引っ掛けます。
- ②ディスプレイ取付金具を六角穴付ボタンボルト④と留めネジで固定します。



6 背面パネルの取付



安全上のご注意

必ずお守りください

— 使用する際の注意 —

警告

●お客様自身で製品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。
変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。

●スタンドの設置やテレビの取り付け位置の変更を行う際は、必ず販売店にご相談ください。
誤った設置や調整はテレビが落下してけがの原因になります。

注意

— 設置する際の注意 —

●設置作業は必ず2人以上で行ってください。
重量物が落下してけがの原因になります。

●床に傾斜や段差のある不安定な場所に設置しないでください。
転倒してけがをする恐れがあります。

●エアコンディショナーの吹き出し口、吸い込み口のそばに設置しないでください。
火災の原因になることがあります。

●直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
変色や変形、テレビ内部が高温になって火災の原因になることがあります。

●屋外での使用や水漏れを避けてください。
スタンドはサビや故障・変色の原因となります。(キャスターが劣化します) 取り付けられたテレビにおいては、
火災や感電の

●設置の際は本体が地面に対して垂直になり、ガタつきがなくなるように調節してください。
水平が保たれず、ガタつきのあるまま設置されますと、本体(テレビ)が倒れてきてけがをする原因になったり、テレビの破損等、
使用上支障をきたす恐れがあります。